



2023年度 赤い羽根共同募金助成 ありがとうメッセージ集 ～きずなのまちづくり助成事業～



きずなのまちづくり助成事業とは

社会福祉法人登別市社会福祉協議会と共に福祉のまちづくりを積極的に取り組む団体が、市民のための福祉活動計画である登別市地域福祉実践計画「きずな」の趣旨に賛同し、その趣旨に基づいて実施する事業及び活動に対して共同募金の支援を受け助成を行い「きずなのまちづくり」を共に進めることを目的とした事業です。

2023年度については、15団体18事業に対して総額763,000円を助成金として交付しました。この報告書では、助成金を活用して行った様々な事業の報告と募金寄付者へ向けた感謝のありがとうメッセージを掲載しています。



このメッセージ集は、「赤い羽根共同募金」の支援を受けて発行しています。

赤い羽根共同募金のつかいみち

赤い羽根共同募金は「じぶんのまちを良くする」ための活動を支える、大切な取り組みです。
登別市内での赤い羽根共同募金の使いみちの一例をご紹介します。

きずなを護り強める活動に・・・

◆ふれあい子育てサロン

子育て中の親や子ども、また、子育てを応援したい方が気軽に無理なく楽しく自由に参加し、子どもに関する情報交換や親同士の交流を図るための時間と場所づくりに取り組んでいます。



きずな活動の推進に・・・

◆登別市地域福祉実践計画「きずな」の推進

地域福祉の推進のために市民が具体的にできることをまとめた登別市地域福祉実践計画「きずな」の策定に基づく活動により、地域住民自らが地域の課題と地域福祉の大切さを改めて捉え、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めています。

つながる、はぐくむ活動に・・・

◆まごころお届けプロジェクト

孤立や孤独死の防止と活動実践者の繋がりを紡ぐ取り組みとして「まごころレター」を発行し見守り訪問活動を行っています。



きずなを育て確かめる活動に・・・

◆出前福祉講座

市内小学校や企業、町内会等を対象に「障がい」や「福祉」などをテーマに「ふだんのくらしのしあわせ」について学び、福祉豊かなまちづくりに取り組んでいます。

見守る、支え合う活動に・・・

◆小地域ネットワーク活動の推進

きずな安心キット及びきずなづくり台帳等の配布を基本とした日ごろからの見守り活動を通じ、災害時や緊急時を意識した支え合う地域づくりを進めます。

若者ふくしの活動に・・・

◆ピンクシャツ大作戦

市内学生が中心となり実行委員会を組織して、「いじめ反対」の意思表示と多様性を認め合う「ピンクシャツデー」の取り組みを応援します。



共同募金にご協力いただき、登別市の地域福祉活動の応援をお願いいたします



HPはこちら



FBはこちら

①市民が主体的に地域の問題を考えを解決していくための取り組み

子どもの笑顔を守るフードバンク事業

NPO法人ゆめみ〜る／48,000円助成

おさんのいる生活困窮世帯への食材支援を中心に学習支援や不登校児童支援を実施いたしました。

これらの生活支援事業を広く市民の皆さんに知っていただきたく、周知のためさまざまな助成金を活用させていただきました。



子ども農園の事業

NPO法人ゆめみ〜る／50,000円助成

子どもの居場所として皆で支え育み合い、集える場を目指す活動の中で作物を育てたり収穫や試食といった農園作業体験を通し、助け合いや支え合うことを学ぶことができました。寄付者の皆さんありがとうございました。



犯罪予防を通して命の大切さを広める事業

登別更生保護女性会／54,000円助成

子どもたちが非行に走らないよう、犯罪予防啓発のために市民会館やのぼりなどでパネル展示を行ったり、リーフレットを折り込んだポケットティッシュを配付し様々な世代へ命の大切さを呼びかけることができました。



町内会の防災訓練を通じた地域住民同士の支え合い推進事業

登別市連合町内会／100,000円助成

防災避難訓練を実施し有事の際の的確な行動を身につけることができました。

また、日頃から地域ぐるみでの声かけ・助け合い・支え合い活動が大切であることを認識いたしました。寄付者の皆さんありがとうございました。



”鬼まつり”キャンドルフェスタによる世代間交流事業

NPO法人ライフサポート／30,000円助成

若草中央公園にキャンドルを点灯し、地域の皆さんや道行く人々に楽しんで頂いたほか、公園も明るくなり防犯にも寄与することができました。また、3.11の災害、能登半島地震の追悼等、早期復興を心に刻む良い機会となりました。



②福祉サービスの質と量を保障する市民協働のための取り組み

施設・地域福祉へのマンドリン訪問演奏事業

コンパニア・デ・マンドリーナ／30,000円助成

コロナ禍が明け、演奏の依頼が増えました。障がい者施設・高齢者施設・町内会等への福祉演奏活動を行い、訪問先に合わせて選曲しています。また、楽器紹介や会場との対話を工夫して、皆さんに楽しんでいただけました。



視力障がい者に対する広報朗読吹込み事業

登別朗読ボランティアの会／70,000円助成

一般の方々を対象にした朗読会や会員の朗読技術向上のための講習会を実施しました。また、視力障がい者に情報が届くよう「広報のぼりべつ」などの朗読の吹き込みをする活動などを行うことができました。



点訳を通じた視力障がい者の生活サポートと市民への普及・啓発事業

登別市点訳赤十字奉仕団／30,000円助成

点字を必要としている方々へ少しでも多くの情報を届けたいと力を合わせ頑張っています。

今回も登別市や社協等、様々な団体からの点訳依頼に応じ、視力障がい者に対し点訳を通じた情報提供を行うことができました。



要介護者を対象とした衣類のリフォーム事業

ハンズ・メイト／24,000円助成

身体に障がいのある方や在宅介護を行っている方々から相談を受け、衣類の脱着がしやすいよう前開きに直すなど、衣類のリフォームという形で地域に貢献することが出来ました。寄付者の皆さんありがとうございました。



鷺別小学校区子どもの見守り啓発事業

鷺別子ども見守りたい／10,000円助成

広報啓発活動として鷺別小学校区の地域の安全について問題点の抽出、検討、改善を行い「かわら版」を発行し地域全体に対し防犯意識の向上・浸透を図ることができ、不審者等の減少にも繋がりました。



③市民への福祉に対する関心や意識を高めるための取り組み

展示を通して様々な障がいについて理解を深める啓発事業

登別市障害者福祉関係団体連絡協議会／20,000円助成

市内公共施設などで団体の活動紹介のパネルや障がい児者の作品を展示及び災害時の障がい者支援についてのチラシを作成し、地域の方に様々な障がいについて理解を深めてもらうことができました。



視力障がい者への理解を深めるための啓発と交流事業

登別視力障害者協会／40,000円助成

視力障がい者自らが出前福祉講座やあいサポート研修に協力し、日常生活の様子やガイドヘルプの説明などを行うことにより、多くの市民の方に障がいについて深く理解してもらうことができました。



手話講習会開催のための事業

登別手話の会／40,000円助成

今年度も市内小学校へ手話講習会に出向き子ども達に手話を体験してもらうなど、手話や聴覚障がいについての理解を深められる機会となりました。ありがとうございました。



知的・発達障がい者の社会参加を促す余暇活動・障がいについて理解を深めるボランティア育成事業

登別市手をつなぐ育成会／25,000円助成

余暇活動として、普段一人では行けない果樹園へ行き、果樹園でのマナー等について学び社会参加することができました。また、家族、ボランティアとともに参加し、より障がいについての理解も深めることができました。



④きずなづくりを進めるための多様なネットワークづくりのための取り組み

町内会における助け合い推進事業

登別市連合町内会／100,000円助成

小地域ネットワーク活動が活発に実施されることで地域住民の輪が広まりお互いの安否確認を実践するなどの効果が現れています。また、あいサポート研修を通じ障がい者への日頃からの声かけ等の大切さも認識することができました。



肢体不自由児者への理解と地域参加を図るための交流事業

登別肢体不自由児者父母の会／42,000円助成

訓練事業や果物狩り、楽しみにしていたクリスマスやお祝い会も開催することができ、会員の皆さんの笑顔がたくさん見ることができました。お世話になっているボランティアの方々、寄付者の皆さんありがとうございました。



通所施設で働く知的・発達障がい者を励まし、地域の方々との交流を図り障がいについて理解を深める啓発交流事業

登別市手をつなぐ育成会／20,000円助成

今回、初めての取り組みとして、通所施設で働く知的・発達障がい者の方と育成会会員、施設職員、その他各団体の方々との交流会を行い、ゲーム等を通じ、楽しくふれあいながらたくさんの方々との交流する機会を持つことができました。



手話学習会及び手話フェスティバル実施事業

登別聴覚障がい者協会／30,000円助成

登別手話サークルや青葉小学校の手話クラブ、市内小学校への出前福祉講座に自ら出向き手話の指導を行い、ぬくもりある手話フェスティバルにも多くの市民が参加いただき手話の普及に努めることができました。



「じぶんの町をよくする」赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」として、住民の皆さんが自ら進める地域福祉活動を財政面から支援するための募金です。市内で寄せられた募金は、きずなのまちづくり助成事業のほか、翌年度の地域福祉活動のために使われ、一部は災害発生時に災害ボランティアセンター等の活動が速やかに展開されるために活用されています。

今年度も10月1日から赤い羽根共同募金運動がはじまります。登別や北海道の地域福祉活動を応援するため、皆様のご協力をお願いいたします。